

福祉ひろば

【構成会員団体】 連合大分／主要産別・単組／労働金庫／全労済／総合生協／県生協連／勤労者医療生協
労働福祉会館／やすらぎ霊園／大分県消費者問題ネットワーク／大分コープ商事／地区労福協／分退連

情報紙 第119号

一般社団法人
**大分県労働者
福祉協議会**

大分市中央町4-2-5
ソレイユ6F

☎(097) 533-1106
発行人／村田 正利

2014年度 第1回地区労福協 代表者会議を開催!!

9月25日(木)14時から全労済ソレイユにおいて県労福協第1回地区労福協代表者会議を開催し、①2014年度年間主要計画の確認②2014年度「生活者底上げ・福祉強化キャンペーン」の取り組み③南部労福協関係各種研修会④会員の拡大⑤当面する日程等について協議しました。



福祉研修会

県労福協は、勤労者・県民の福祉と生活の向上に役立つ研修会を2014年9月26日(金)14時 大分市中央町ソレイユにおいて、会員ならびに一般から83名が参加する中で研修を行いました。主催者を代表して村田理事長があいさつ、来賓の大分県商工労働部商工労働課課長・岡田倫明氏よりあいさつをいただきました。



今回は、社会福祉法人日出町社会福祉協議会事務局長・垣迫弘美さんを招いて、「地域のつながりを考える」～組織づくりの観点から～と題して研修を行いました。

公益福祉事業

★食と文化・健康教室（ウォーキング）

10月12日(日)・中津市において第4回食と文化・健康教室（ウォーキング）を134名が参加する中で開催しました。主催者を代表して村田正利理事長があいさつ、開催地歓迎のあいさつを中津市役所総務部長・前田良猛氏、中津地区労福協・結城正己会長があいさつを行い、10時30分にスタートしました。当日は台風19号の九州接近に伴い、当初の日程を12時までに変更して実施しました。途中で「クーポン券」を利用して買い物や食事を取るなど、楽しい一日でした。ご参加いただいた皆さん、中津地区労福協、中津市役所の皆さん、ありがとうございました。



でした。しかし、ミュージカル「キャッツ」を観てみなさん満足していただきました。

★宇佐高田地区労福協

地域活性及び労働者福祉事業「安心院ワインまつり2014」を9月13日(土)宇佐市安心院において開催しました。

★別速杵国東地区労福協

5回目となる「Koikatu・Konkatsu交流会」を9月23日(火)に開催しました。去る9月21日(日)にこの交流会で知り合ったカップルが結婚式を挙げました。また、今回の交流会は87名の参加で一般・会員から多くの参加がありました。第1希望カップル2組誕生!!



★大分地区労福協

大分地区労福協第9回家族リフレッシュデー「リフレッシュin城島高原パーク」を開催(2014.10.11)しました。組合員、家族を含め439名参加のなか、ウルトラマンメビウスと遊ぶイベントや、お楽しみ抽選会等、家族でリフレッシュできた1日となりました。

★豊肥地区労福協

10月18日(土)竹田市総合社会福祉センターにて「世界の戦場から平和を考える・渡部陽一講演会」を開催しました。満席の会場の中、渡部陽一さんは大きなゼスチャーを交え舞台の端から端まで、テレビ等でもおなじみのゆったりとした口調で講演してくださいました。戦場下で撮った写真を映しながら、戦争の悲惨さ、勉強をしたいと願う子どもたちの姿など、現地で実際に取材した渡部さんならではの話を伺うことができました。



地区労福協活動

★佐伯地区労福協

文化体験事業「劇団四季ミュージカル観劇」を9月6日(土)福岡市において開催しました。帰りの時間が夜中の12時になるという時間的に大変厳しいツアー

新規会員団体の紹介

一般社団法人 夢未来舎 (設立2011年6月3日)

【代表者】 理事長 杓子屋 勇 (しゃくしや いさむ) 氏

【住 所】 別府市鶴見園町4組2

【連絡先】 ☎0977-75-9551

大分県労福協ホームページ
<http://oita.rofuku.net/>

大分地区ライフサポートセンター
☎097-538-3155(平日9時～5時)

別速杵国東地区ライフサポートセンター
☎0977-26-3155(平日9時～5時)

県ライフサポートセンター
☎097-538-3211(平日9時～5時)

大分県商工労働部労政福祉課

労政福祉課だより

「過労死等防止対策推進法」平成26年11月1日施行

◆毎年11月は「過労死等防止啓発月間」です。

労政・相談情報センターの労働相談のご案内

◎『職場のハラスメント・いじめ・嫌がらせ』
集中労働相談会

◆12月7日(日)・8日(月)・9日(火)・10日(水)

◆大分県労政・相談情報センターでは、12月に「ハラスメント・いじめ・嫌がらせ」に関する集中労働相談会を4日間実施します。

◆職場でのパワハラやマタハラ、いじめ、嫌がらせなどの労働相談は年々増加傾向にあります。放っておくと体調を崩して働けなくなったり、退職に追い込まれてしまうこともあります。そうならないためには、早めに解決することが大事です。

◆パワハラなどで困っている方はお気軽にご相談ください。相談は来所・電話いづれでもOKです。

【相談事例】

- 上司からのパワハラでうつ病になった。
- 同僚に話しかけても無視されたり、職場の行事などでのけ者にされる。
- 妊娠中に上司の言動で切迫流産の症状が出て緊急入院した。

【相談時間等】

- ◆12月7日(日)は10時～19時
- ◆12月8日(月)～10日(水)は8時30分～19時
- ◆会場は4日間とも大分県庁舎本館7階労政福祉課
- ◆当日来所できない方は電話相談もできます。
フリーダイヤル0120-601-540
携帯・公衆電話用097-532-3040

◎巡回特別労働相談

- ◆毎月1回、県内を巡回しながら開催
- ◆弁護士、社会保険労務士などが相談をお受けします。
- ◆当日来所できない方は電話相談もできます。
- ◆11月27日(木) 大分会場
ホルトホール大分4階408会議室
- ◆受付：13時15分～16時15分（相談は16時45分まで）

労福協クイズ

76

簡単な問題ですのでふるってご応募ください。

- ①新地町は何県にあるでしょうか？
 - ②大分県総合生協住宅部にて販売中の「藤の香通り」は総販売区画数はいくつでしょうか？
- ①27区画 ②30区画
③34区画 ④36区画

応募方法

- ・ハガキに、①、②それぞれの答えを書き、住所、氏名、職場名を明記して下記までご応募ください。
- ・応募締切：2014年11月30日(日)(当日消印有効)
- ・正解者の中から抽選で10名の方に図書カードをお送りします。
- ・当選者発表は、1月1日発行120号紙面にて。

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
ソレイユ6F
一般社団法人 大分県労働者福祉協議会編集委員会

◎『福祉ひろば』へのご意見ご感想などお寄せ下さい。

◎労働なんでも相談

- ◆巡回特別労働相談開催地以外の県下各市町村で開催
- ◆県職員が相談をお受けします。
- ◆当日来所できない方は電話相談もできます。

◆11月6日(木) 豊後高田会場
豊後高田市勤労青少年ホーム

◆受付：11時～15時

※労働問題のご相談・お問い合わせは

◎労働相談専用電話

フリーダイヤル0120-601-540
携帯・公衆電話用097-532-3040◎非正規雇用相談専用ホットライン
097-506-3351

出前講座を実施中

▼大分県労政福祉課では、使用者・労務担当者、労働組合・一般労働者の方を対象に、労政福祉課職員が受入先を訪問して、労働に関する諸問題や労働法令などに関する出前講座を実施しています。

(講座内容の事例)

- 最近の労働関係法令の改正について
- 職場のハラスメントについて
- 労働相談の事例からみる職場の労働問題
- ▼出前講座を希望される方は大分県労政福祉課労働相談・啓発班までご連絡ください。
電話：097-506-3354

11月19日(水)は「県民ノー残業デー」です。



読者からの声

毎月多くの読者の皆さんからご意見・ご感想をいただいておりますのでご紹介します。今後も多くの読者の声をお聞かせ下さい。楽しみにお待ちしております。編集部

●最近オトナになって、どうもエストロゲンが減少しているような…「健康シリーズ」ためになります。(〆▽〆)

(日田市 女性)

●近頃、職場等の身の回りで入院者が続出しています。おかげで、健康について考える秋になっています。

(豊後大野市 男性)

●将来への夢を膨らませて、職場体験学習を受け入れ、とても良いことですね。中学生が職業を体験することで、将来の職業を考えることに役立つと思います。(日出町 男性)

●戦争体験世代がだんだん少なくなっている現状に、危機感を感じます。一方で何の体験もない若い世代にナショナリズムがじわじわ浸透してきているようにも思います。今こそ昔の人の声に耳をかたむけよう。(別府市 男性)

●もう秋ですね!!中津市でウォーキングがあるので、出てきたお腹のダイエットに挑戦しようと思います。しかし!食べ物おいしい…!!(中津市 男性)

この他にもご意見ご感想をいただいておりますが、紙面の都合で割愛させていただきます

②① 中津市
こくみん第75回(118号)
労福協クイズの答え

118号第75回労福協クイズに多数の応募をいただきまして誠にありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また、貴重なご意見・ご感想をいただきましたありがとうございます。

敬称略

安部 吉司 大分市	上尾 克治 大分市
土谷 幸二 大分市	岩田 章 別府市
後藤 秀樹 杵築市	高畑 信孝 豊後大野市
森崎 星子 佐伯市	石橋 一代 佐伯市
平野 真澄 日田市	小島 典子 日田市

第2回 全労済大分県本部 経営委員会開催報告

10月1日(水)に経営委員19名の出席をいただき、2014年度第2回経営委員会を開催いたしました。

【報告事項】

①前回経営委員会以降の主な会議開催状況報告、②事業の進捗状況、③協力団体対応について、④反社会的勢力排除条項導入について、⑤地区推進委員長会議の開催および2014年度下期地区推進委員会の開催について、⑥「勤労者研修会」共同開催について、⑦「ぼうさいカフェ」の実施について、⑧新規協力団体報告、⑨マイカー共済次期制度・掛金改定について、⑩2014年9月末定年退職者について、⑪「役職員ボランティア活動」報告、⑫非常訓練の実施報告、⑬大分県本部活動日誌報告、⑭その他、を報告しました。

【協議事項】

①経営委員の退任およびオブザーバー確認、②事務局運営内規の一部改正、③その他、についての提案を行い、承認されました。

退任経営委員 三浦 康志

オブザーバー 小野浩一郎



ぼうさいカフェ の実施について

子育て応援雑誌「ワイヤーママ」が実施する『秋の大運動会：はいはいグランプリ他』と全労済の『ぼうさいカフェ』を次の日程で共同開催いたします。

- 開催日時
2014年11月16日(日) 10時00分～15時00分
- 開催場所
ガレリア竹町「ドーム広場」
- 実施内容
ワイヤーママ
 - ・はいはいグランプリ
 - ・よちよちグランプリ
 - ・かけっこグランプリ
 ぼうさいカフェ
 - ・サバイバルメシタキ
 - ・防災迷路
 - ・防災グッズ展示
 - ・非常食試食
 - ・住まいと暮らしの防災・保障点検コーナー



詳しくは、全労済大分県本部ホームページ、または「ワイヤーママ11月号」をご参照ください。

ZENROSAI NEWS

4414B005

火災共済

に

自然災害共済

をプラス

風水害等給付金付火災共済・自然災害共済

火災共済では地震は保障されません。 自然災害共済とセット加入でさらに安心！

●地震は付帯保障です。「火災共済」では地震のときはお支払の対象となりません。

火災共済

大切な住まいと家財の安全をお届けします。

火災・落雷などのとき (600口加入の場合)

最高保障額 **6,000万円** ※加入内容に応じて、最高保障額は異なります。

風水害などのとき (600口加入の場合)

最高保障額 **300万円** ※加入内容に応じて、最高保障額は異なります。

※火災共済は単独で加入することができます。
※自然災害共済のご加入は、火災共済と同口数の契約となります。自然災害共済のみのご加入はできません。
※自然災害共済は大型タイプ、標準タイプのいずれか1つのみご加入いただけます。

自然災害共済

は **大型タイプ** がおすすめ！

台風、地震などの災害を保障する自然災害共済は、火災共済にプラスすると安心が広がります。特に2010年4月からの大型タイプが新設されたため、標準タイプとの保障の違いを確認いただき、大型タイプを検討しましょう。

地震などのとき (600口加入の場合) ※加入内容に応じて、最高保障額は異なります。

標準タイプ 最高保障額 **1,200万円** さらに手厚く 大型タイプ 最高保障額 **1,800万円**

風水害などのとき (600口加入の場合) ※加入内容に応じて、最高保障額は異なります。

標準タイプ 最高保障額 **3,000万円** さらに手厚く 大型タイプ 最高保障額 **4,200万円**

お気軽にお問い合わせください。受付時間：9時～17時(土・日・祝除く)

通話料無料

0120-714-315

【ご注意】おかけ間違いのないよう、電話番号をもう一度お確かめください。

■全労済大分県本部

〒870-0035

大分市中央町4-2-5 全労済ソレイユ内

中部支所 / 南部支所 / 北部支所中津 / 北部支所日田

保障のことなら

全労済

全労済大分県本部

(大分県労働者組合生活協同組合)

助け合いから生まれた保障の生協です。全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば各種共済をご利用いただけます。

全労済大分県本部

http://www.zenrosai-oita.coop

震災から3年半の被災地へ 福島県・宮城県へ 県連役員視察研修を行いました。

今回の役員視察研修は、被災地の今を伝えるために現地を見る活動の一環として、昨年行った被災地となった福島県を視察しましたが、本年度も引き続き福島県・宮城県を県連役員の研修として取り組みました。

視察研修は、2014年9月5日(金)に福島入りして、生協コープふくしまの野中俊吉専務理事の同行をいただき、最初に、りんごや桃を栽培している果樹農家である高橋さんの果樹園を訪れました。9月中旬に出荷するという「さくら白桃」という品種の桃で、きれいにおいしそうに実っていました。震災から3年半

が経ち、震災当時は本当に厳しかったようです。一本一本を東電からの何の補助もなく、高圧洗浄機で洗浄したが、風評被害もあり苦労の連続で不安いっぱいだったという苦労ばなしを昨年訪れたときは聞きましたが、今回は安全・安心な桃が出荷できる状態となり、一歩ずつ前に向かってがんばっているとのことでしたが、今だ風評被害は少なからずあると話していました。

次に、東日本大震災の地震と津波、福島第一原子力発電所事故の放射能物質による健康への不安や、農・漁業をはじめとする産業への風評被害など未曾有の困難に直面した新地町役場を訪れました。この新地町では、震災時は地震震度は6強の揺れ、津波は9.3m以上に達し、津波の浸水は町の総面積46.35km²の約5分の1にあたる9.4km²に及び、15行政区30地区のうち11地区が浸水し、5地区はほぼ全域で地震や津波により全壊474戸、大規模半壊45戸、半壊111戸の被害、亡くなられた方は118名、避難所への避難者数は2,400名にのぼります。

新地町では、加藤町長が暖かく迎えてくれ、懇談では、これまでの取り組みや苦労、将来像を話され、町役場屋上から、第一次復興計画での復興の状況を視察しました。

次に訪れたのは、宮城県名取市で、仙台空港で浸水高5.7m、閑上漁港付近では浸水高9.09m、名取市を襲った津波は、最大で概ね10m前後と推定され、地震による震度は6強、津波は海岸から最大約5km、河川では8kmまで浸水し、死者は911人、行方不明者41人は全て津波の被害であり、沿岸部では家屋の全



壊が多数を占め、閑上では海から1km以内の木造住宅は、ほぼ全て流失、更に火災も発生するなど津波によって閑上・下増田地区の沿岸部は壊滅的な被害を受けた。

その閑上地区を訪れましたが、沿岸から700mのところに船の出入り、気象、漁の安全を祈願するために標高6.3mの日和山を築き、富主姫神社を建立していましたが、その神社も津波にさらわれ付近一帯は壊滅状況にあり、慰霊塔も立てられておりましたが、復旧・復興の目途は経っていませんでした。

その後、みやぎ生協の店舗を視察しましたが、現在では震災前と変わりのないにぎわいを呈していました。

最後に、今回の視察を通じて被災地の実態と被災者のおかれている現状を、ほんの一部かも知れませんが知ることができ、人と人との絆、これからも震災の復旧・復興のために、そして一日も早く被災者が元の生活を取りもどすことができるよう、ともに努力しなければならないと痛感しました。



元気はつらつ グラウンドゴルフ大会開催

大分市東植田地区のグラウンドゴルフ愛好家らが集う第1回大分協和病院杯グラウンドゴルフ大会を10月1日、七瀬川自然公園で開催しました。穏やかな日差しが降り注ぐ青空を期待していましたが、当日はあいにくの小雨が降る中での開催となりました。悪天候にもかかわらず、参加者は熱戦を繰り広げ、汗を流しました。

大会は、大分協和病院が地域との交流を深めるとともに、地域住民の健康増進に寄与しようと、東植田グラ



ウンドゴルフ愛好会の協力を得ての初開催。11団体から132名が参加し、大分協和病院の則行副院長の合図で競技を開始しました。参加者は長短さまざまなコースを3ラウンド回り、はつらつとプレー。グラウンドコンディションの悪い中でも次々とナイスショットを披露し、中にはホールインワンも飛び出し、喝采を



浴びる場面も。3ラウンドが終わるころには、晴れ間ものぞき、スポーツを楽しみながら互いに交流を深めることができました。

インフルエンザ予防接種実施中

大分協和病院・佐伯診療所ではインフルエンザの予防接種を実施しています。お得な組合員料金もあります。

※料金等詳しい内容は各院所へお問い合わせ下さい。

※ワクチン接種をご希望の方はご予約をお願いします。

※13歳未満の方は2回接種が必要です。

※65才以上の方（助成あり）は自治体により料金が異なりますのでお問合せ下さい。



大分協和病院 ☎097-568-2333
佐伯診療所 ☎0972-23-2212

いハビリ室からこんにちは!

職場の健康シリーズ⑱

大分協和病院の理学療法士が職場の健康についてお伝えするコーナー。今回は「骨粗しょう症」の予防法についてです。

●骨密度を保つための食事療法!!

骨密度を保つためにはカルシウム（Ca）を十分に摂取すると共にCaの吸収を促す栄養素も食事に取り入れましょう。

★Caを多く含む食品

乳製品	大豆製品
プロセスチーズ、牛乳、ヨーグルトなど	豆腐、厚揚げなど
小魚・海藻類	野菜
ひじき、サクラエビ、イワシなど	小松菜、チンゲン菜、切り干し大根など

★Caと相性がよい(吸収を助ける)栄養素

ビタミンD	ビタミンK
魚介類、干し椎茸、キノコ類など	納豆、ブロッコリー、チーズ、ホウレンソウ、レバーなど

★Caと相性が悪い(吸収を阻害する)栄養素

リン	食塩
インスタント食品、スナック菓子、炭酸飲料など	漬物、加工食品、干し魚など

★骨質(コラーゲン)を保つ栄養素

ビタミンB6	ビタミンB12	葉酸
レバー、マグロ(赤身)、にんにく、ゴマなど	サンマ、貝類(シジミ等)、レバーなど	のり、緑茶、枝豆、モロヘイヤなど

●食事だけでなく運動も大事

運動をすると骨に適度な負荷（圧力）がかかり、骨を作る細胞が活性化され骨にCaを蓄えやすくなります。それだけでなく筋力やバランス力の向上、転倒予防にもなります。体操など運動習慣を持つ事が望ましいですが、運動習慣とは体を動かす習慣の事なので、日々の家事動作やゴミ出しなども効果が期待できる立派な運動なのです。



骨密度が最大になるのは20歳前後で、成長期にCaを貯えて骨を丈夫にしておくことが大事ですが、中高年になってからでも決して遅くありません。いい骨で元気に年齢を重ねていくためにも、生活を見直してみませんか？

次回は、「メタボ」についてです。
お楽しみに！



第11回 九州ろうきん NPO助成フォーラムを開催!!!

去る、2014年8月25日(月)に第11回九州ろうきん大分県本部NPO助成フォーラムを開催しました。今年度は応募総数19団体の中から厳正なる審査の結果、下記の7団体が選出されました。

今回の助成フォーラムの冒頭、審査委員長は挨拶の中で、応募団体の活動内容はすべてにおいて甲乙付けがたく審査には大変苦勞したこと、それゆえ審査委員会では各審査委員の情報をもとに白熱した議論が展開され、充実した審査委員会であったとの報告がありました。

続いて助成金の授与式が粛々と行われ、受賞した団体の代表者の顔には、希望とやる気が満ち溢れながらも、一方では責任の重さもひしひしと感じている様子も見られ、複雑に気持ちが揺れ動いているようでした。

その後、昨年助成を受けた9団体の活動報告がありました。その報告では「助成金をもう一度受けることはできないか」という旨の直接的な発言が複数の団体から飛び出し、審査委員会へ一石を投じることとなりました。

第2部の情報交換会（昼食交流会）では、今年度の授与7団体が助成金の活用方法について、笑いあり、来年の約束あり、そして腹話術あり、さまざまな趣向を凝らした発表が行われました。来年の助成フォーラムでは、7団体のみなさまの多彩な活動報告を楽しみにしています。

これまで助成フォーラムで九州ろうきんは、784のNPO等団体に対して約1億7100万円の助成をしています。



第11回 助成金授与団体の皆さん



腹話術で夢を語る蓮くん



NPO助成フォーラムの様子

第11回 授与団体名	所在地	助成金
大分県点訳・音訳の会	大分市	30万円
NPO法人 さかのせき・彩彩カフェ	大分市	30万円
NPO法人 おおいた子ども支援ネット	大分市	43万円
全日本あすなる腹話術協会 大分県湯けむり支部	由布市	26万円
竹田市レクリエーション協会	竹田市	21万円
大分県立国東高等学校 JRC(青少年赤十字)	国東市	30万円
ピースワーク つくみ	津久見市	30万円



日本一のおんせん県おおいた 味力も満載

お墓の引越をお考えの方に

お墓の引越、現在埋葬されているご遺骨を他のお墓や納骨堂へ移転することを「改葬」と言います。“自宅からお墓が遠い”、“お墓の掃除や草刈りが大変”、“お墓を守ってくれる人がいなくなった”、“都会にいる子どもたちに迷惑をかけたくない”など、さまざまな理由でお墓の引越を検討されている方が増えています。

既存のお墓

墓地管理者(お寺・霊園など)に
改葬の相談

トラブルを避けるため早めの相談が必要。

【改葬許可申請書】の
作成

現在お墓がある市町村で書類を入手。必要事項記入。

墓地管理者の
署名捺印をもらう

改葬許可申請書に墓地管理者の捺印をもらう。

【改葬許可証】の交付

市町村に【改葬許可申請書】と【墓所使用承諾証】を
提出して【改葬許可証】の交付を受ける。

引越先のお墓

新しいお墓を建立・購入

(公財)やすらぎ霊園

- ☐ 樹木墓地・芝生墓地 ☐ 規格墓地(和型・洋型)
- ☐ 自由墓地(デザイン・予算などは指定石材店とご相談)
- ☐ 納骨堂・永代供養墓

墓所使用承諾証の発行
(墓所使用契約書でも可)

改 葬

墓石と遺骨(骨壺)を移動

既存の墓地は移転後更地に戻す。

離壇料	10~50万円
閉眼法要費	1万円程度
解体・復元・更地・小運搬【現地調査・見積】 運搬費・廃棄料	40~60万円程度

先祖代々の遺骨(骨壺)をすべて移動

墓石を解体し更地に戻す。または、棹石を
寝かせるだけのケースもある。

離壇料	10~50万円
閉眼法要費	1万円程度
解体・更地・小運搬【現地調査・見積】 運搬費・廃棄料	20~30万円程度

先祖代々の遺骨(骨壺)のうち 一部を移動

既存の墓はそのまま残る

閉眼法要費	1万円程度
-------	-------

墓石・墓碑の建立、納骨堂・永代供養墓に納骨

閉眼法要費 1~2万円

お墓の引越は、やすらぎ霊園にご相談ください。

個性に合わせて選べる
6タイプ

こんな方に「木々や草花に囲まれた墓地で眠りたい」
「先祖と一緒に自然へ戻りたい」

樹木墓地

墓碑(小)+墓地+管理費

540,000円(税別)~

33年間の管理費が含まれています。 ※年間管理費10,000円(税別)
が別途必要となります。

芝生墓地

墓石+墓地

494,000円(税別)

※年間管理費10,000円(税別)
が別途必要となります。

こんな方に「先祖を大切に供養したい」
「現在のお墓をそのまま引越したい」

規格墓地

墓石+墓地

982,000円(税別)~

※年間管理費2,000円(税別) / m²が別途必要となります。

自由墓地

墓石のデザイン・ご予
算などは指定石材店に
ご相談ください。

こんな方に「お墓を継承する人がいなくなる」
「子どもに負担をかけさせたくない」

納骨堂

供養料(33年)

430,000円(税別)

一時預かり(年間)20,000円

永代供養墓

供養料

100,000円

販売主



公益財団法人

やすらぎ霊園

大分県総合生協グループの公益財団法人です

大分市大字竹中宇上長谷613番地の1

TEL.097-598-0100

| 樹木墓地 | 芝生墓地 | 規格墓地 | 自由墓地 | 納骨堂 | 永代供養墓 |

http://www.yasuragi-reien.jp/

●宗教・宗旨・宗派は問いません。●寄付の必要もありません。●ご遺骨の有無にかかわらず、お求めいただけます。

<やすらぎ霊園 竹中墓地 概要>○総区画数/1909区画○墓地総面積/5,789.09m²○区画面積/3.0m²(1.5m×2.0m)~○許可指令番号/大分市指令第4599号

